

防災体制の更なる充実・震災対策の推進

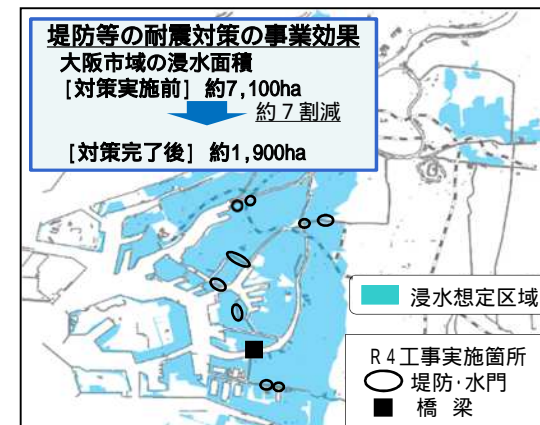
防災力の強化

近年の大型台風や大規模地震等の災害から住民の生命・財産を守るための対策を推進

南海トラフ巨大地震に対する耐震対策 (56億3,200万円)

令和3年度2月補正予算の繰越分(2億1,000万円)を含む

- 堤防・橋梁等の耐震対策
 - ・ 海岸・河川堤防の液状化対策等を実施
 - ・ 災害時の緊急交通路及び避難路に架かる既存橋梁の対策を実施
- 鉄道における耐震対策
 - ・ 民間鉄道事業者が行う高架橋及び駅の耐震補強に対して補助を実施



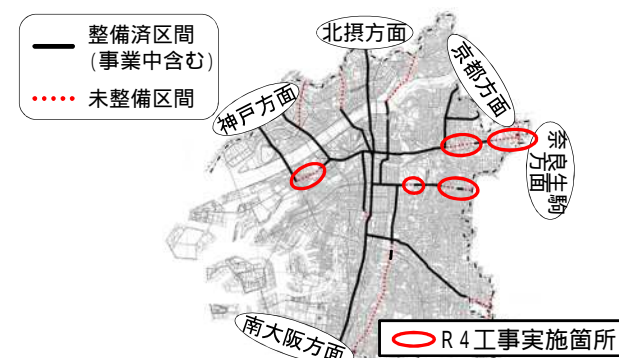
南海トラフ巨大地震に対する耐震対策箇所

緊急交通路の通行機能確保 (36億1,700万円)

(うち、一般会計:33億1,700万円)

令和3年度2月補正予算の繰越分(5億6,900万円)を含む

- 緊急交通路の無電柱化
 - ・ 重点14路線のうち、広域ネットワークの形成などの観点から3路線を最優先に、電線共同溝整備を実施
- 無電柱化の推進と連携した下水管渠の耐震化を実施



緊急交通路の無電柱化 重点14路線

防災体制の更なる充実・震災対策の推進

防災力の強化

高潮・大雨に対する浸水対策 (80億900万円)

(うち、一般会計:29億2,800万円)

- 台風の高波等による浸水被害の最小化を図るため、過去最大規模の台風(伊勢湾台風級)を想定した埋立地の浸水対策
- 大規模な雨水対策施設整備
- 公園事業と連携したグリーンインフラ(雨水貯留浸透施設)整備

大阪駅前地下道東広場の防災・減災対策 (9億4,000万円)

- 老朽化が進行した構造物の改築によるリニューアルを実施

密集住宅市街地整備の推進 (16億1,900万円)

令和3年度2月補正予算の繰越分(1億4,000万円)を含む

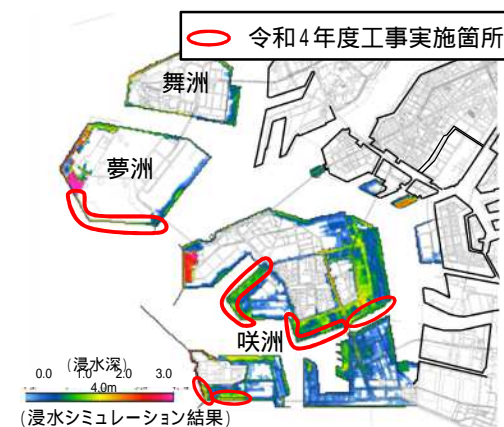
- 「密集住宅市街地整備プログラム」に基づき、老朽木造住宅の除却・建替え等への支援により市街地の不燃化を促進するとともに、防災骨格の形成に資する道路など都市計画道路の整備を実施

道路区域境界線座標整備 (1億7,300万円)

- 大規模災害時の迅速な道路の復旧・復興に必要な道路区域境界線の座標整備を実施

東横堀川等の耐震対策にあわせた水辺魅力空間づくり

(4億6,900万円)【再掲】



市街地の不燃化促進の事例

